

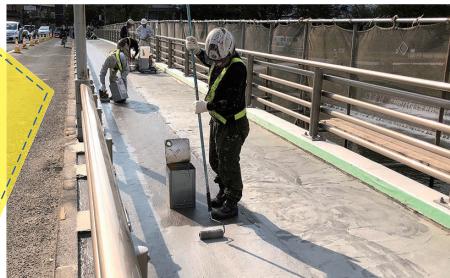
スーパースプレダム工法

スーパースプレダム工法は**含浸と塗膜によるハイブリッド防水工法**です

スーパースプレダム工法の特長

- 1 生体、環境に優しい完全無溶剤の水性材**です。
- 2 塗膜は伸び弾性に優れています。**
- 3 含浸プライマーは、ひび割れ内部に深く浸透し、コンクリートの表面強度を改善させます。**
- 4 コンクリート・アスファルト・鉄部との接着性**に優れています。
- 5 長期耐久性**に優れています。

材料的 特徴



スプレダムシールE(含浸プライマー)は、コンクリートや鉄部など様々な素材に対する接着性が高く、コンクリートのひび割れや鉄部の亀裂にも深く浸透するプライマーです。スーパースプレダムG(塗膜防水)は透湿性塗膜のため、ブリスタリング(ふくれ)が発生しにくくなります。また耐薬品性に優れており、塩分の浸透抑制にも効果を発揮します。

POINT

ローラー・刷毛・金鑶のほか、吹付による作業も可能です。塗膜硬化時間は、夏季で1時間、冬季で2~4時間程度と短く、作業性が向上します。また、水性材のため下地の含水率が高い状況でも施工が可能で、工期に影響を及ぼしません。



施工性

耐久性



塗膜が有機質と無機質の結合体であるため、熱や寒さによる影響が少なく、温度変化抵抗性があります。また、適度な伸び弾性および引張強度があるため床版・アスファルト舗装の挙動に一体的に追従します。そのため、荷重負荷による防水層の損傷・欠陥が発生しにくくなります。

使用方法について

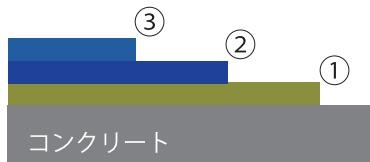
■スプレダムシールE

主剤と硬化剤を1:1(重量比)で攪拌・混合してから、刷毛やローラー、スプレー等で塗布してください。

■スーパースプレダムG

スーパースプレダムGの主剤と混和材を3:2の割合で混合してください。ダメがなくなるまでよく攪拌してください(約5分)。塗布道具は金鑓、ローラー、刷毛、吹付機械等を使用します。1層目の防水材硬化後(夏場約1時間 冬場約2~4時間)に2層目を塗布します。

工程および使用量



橋梁の床版防水工の場合は、工程終了後③にアスファルト舗装を施工します。

工程	塗布量
①スプレダムシールE	※
②スーパースプレダムG	0.7kg/m ²
③スーパースプレダムG	0.7kg/m ²

※下地がコンクリートや
吸い込みがある場合
鉄部の場合0.1kg/m²

材料物性

スプレダムシールE

	主 剤	硬 化 剂
主 成 分	水性エポキシ樹脂	脂肪族ポリアミン
外 観	白色液体	黄色液体
固 形 分	38±8%	25±5%
比 重	1.1	1.1
荷姿・容量	8kgセット(4kg缶×2) 36kgセット(18kg缶×2)	

スーパースプレダムG主剤

主 成 分	変性エチレン酢酸ビニル樹脂
外 観	乳白色エマルジョン
固 形 分	55±1%
比 重	1.2
荷姿・容量	18kg缶

スーパースプレダムG混和材

主 成 分	セメント系樹脂造膜材を含むシリカ系粉体
外 観	こげ茶色粉体
荷姿・容量	段ボール箱入12kg (6kg袋×2)

※スーパースプレダム工法は、「道路橋床版防水便覧」の標準的性能(基本照査試験)に適合します。

※スーパースプレダム工法はスプレダムS-1工法のアップグレード版です。

スプレダムシールE

環境に配慮した完全無溶剤型水性エポキシ樹脂

主剤(エポキシ樹脂)と硬化剤(脂肪族ポリアミン)を現場で混合する水性塗料(2液タイプ)です。主剤・硬化剤とも完全無溶剤タイプで極低臭のため、屋内外で安全に施工することができます。混合した液体を塗布後、溶媒である水分が乾燥・消失することで、エポキシ樹脂の硬化反応が開始します。そのため、可使時間が2~3時間程度確保できます。

混合した液体の粘度は、20mPa·sと水に近い粘度になるため、0.05mm程度のマイクロクラックにも浸透してシール効果を発揮します。下地の素材を選ばず塗布することができます。

スーパースプレダムG

環境に配慮したセメント親和性の高い エマルジョン重合技術(スーパースプレダムG主剤)

EVA樹脂(エチレン酢酸ビニル)とPVA(ポリビニルアルコール)を高グラフト重合させた耐水性・耐候性のある防水材です。特に高グラフト重合による三次元構造が形成されることによって、樹脂の芯から乾燥・造膜し、クラックを起しにくくなります。また、引張強度・曲げ強度・接着強度に優れています。

セメント化学を理解し応用した配合技術 (スーパースプレダムG混和材)

ポルトランドセメントの水和反応により生成する水酸化カルシウムとシリカ系粉体によるポゾラン反応により、長期にわたり強度が増進します。ポゾラン反応による発熱は、ポルトランドセメントの水和発熱量に比べて小さいため、安定的な化合物を生成します。また、緻密な組織を形成するため、水密性や化学抵抗性が向上し、乾燥収縮が小さくなります。微粒子が球状のため、ボールベアリング作用によるセルフレベリング性能を有します。



持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。



アイゾールテクニカは、事業と最も関連の深い目標11「住み続けられるまちづくり」をSDGs目標の達成とし、VOC排出抑制に取り組んでまいります。

環境省 すべての企業が持続的に発展するために 持続可能な開発目標(SDGs)活用ガイド 資料編[第2版] (令和2年3月)

■ 製造元/発売元(お問い合わせ窓口)

株式会社アイゾールテクニカ

TEL 075-757-8199 MAIL info@isol.co.jp
HP <https://www.isol.co.jp>



スーパースプレダム工法
製品情報



アイゾール製品
各種施工動画

本カタログは、作成時点での最新情報、データを記載していますが、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、予告なしに必要に応じて改訂させていただくことがあります。